

あすなる

連絡先：電機労働者懇談会気付 沖電気の職場を明るくする会
東京都品川区二葉2-20-8 染野ビル2F 電話 03 (6421) 5323

ホームページ

沖電気の職場を明るくする会

検索

クリック



冬を楽しもう! by 雪だるま

「会」は沖電気とその関連などで働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願って創られました。正規・非正規を問わず誰でも入会できます。略称はOAK。

《設立1986年》

労働相談は無料です。ホームページの「相談窓口」で常時受け付けています。「沖電気の職場を明るくする会」で検索してください。

OAK選 2015年 重大ニュース

会社から「処遇制度見直し」の提案

◆リフレッシュ援助金—25年・7万円、30年・10万円から一律5万円にするなどの提案。

出張手当などから協議を始め、家族手当やリフレッシュ援助金、家賃補助へと見直しが進んでいます。賃金が他の電機各社よりも低い沖電気では手当も含めて生活が成り立っていることを会社は認識すべきです。



OAK春闘アンケート 2015春闘から—8割以上が生活が苦しいという中—

- ◆一時金 2006年から9年ぶりの5カ月越え
- ◆最低賃金で4000円要求も2000円で妥結
- ◆35歳最賃(金属労協JCMニミナム賃金21万円は「応じられない」と208840円未達。
- ◆直接雇用の非正規社員、労働条件の改善はなし。

沖電気関連で雇い止めなどの被解雇経験者の非正規社員2人が統一地方選挙で市議会議員に当選

「派遣法をなくさないと救われぬ」と奮闘。八王子・高崎で働いていた非正規社員

通勤許可証が変更

〈本庄地区〉

- ◆「OKI」マークから車のマークだけになりました。長年「遊びに行くにも社名入りの車で恥ずかしい」「個人情報に反する」などの意見が出されていました。

非正規社員のたたかい

泣き寝入りなんかできない!

- ◆本庄では派遣社員がパワハラ解雇(雇い止め)され電機情報ユニオン加入。団体交渉をして1年後金銭解決しました。
- ◆東京の契約社員の雇い止め 電機情報ユニオン加入。現在団体交渉中。

◆4月 EMS事業拡大のために横河電機のプリント事業を買収。

社員77名がOKIに転籍。OKIプリンテッド青梅事業所を開設。〈買い取り額25億円〉

◆10月 セイコー・インフォテックの大判プリント事業を買取り新会社設立。OKIデータ・インフォテック

〈資本金10億円 236人〉

情報処理技術遺産に認定

〈富岡地区〉

- ◆紙幣還流型ATM-100 OKIでは6件目。世界初入金した紙幣をそのまま出金に回せる紙幣還流機能を持つATM。

OKI 史上最高の利益331億円 過去最高20年ぶり!

- ◆95年3月期323億円を上回り社内取締役報酬2.68億円-6人の合計。1人当たり4467万円は過去最高で3.1倍。一方、OKI本体従業員の年間平均給料は600万円から733万円の1.2倍。

在職死亡が増加

- ◆14年7月から12月まで5名の在職死亡、15年1月から10月まで9名の方が「在職死亡」という異常事態です。〈当会調べ〉

OKIが仲裁を申し立て

中国ATM販売会社OBSZのパートナー会社イファ社に対し、販売代金と損害賠償金あわせて約215億円の返還求め仲裁委員会へ手続きを申し立てたと発表。

OKI有志で組合に問いただし、組合員への説明を行うよう要請。

「くるみん」取得

〈OKIソフト・蔵地区〉

- ◆次世代育児支援対策法の認定マーク愛称を取得。埼玉県で41番目。OKIでは2009年取得しましたが、今年の育児休職の男性社員はゼロ。電機各社103社、従業員3000人以上の会社で月の残業時間29.3時間年休取得率55.6%と下位と働く環境は悪化しています。

あすなる
カンパの
お願い

いつもご愛読いただきありがとうございます。これからも皆さまのご協力をお願いいたします。

2015年も終わろうとしています。一年を振り返ってみると様々な格差が広がった年。①政府が対応した大企業と国民に対する税減税と消費増税②正社員と非正規社員の格差③政府のアメリカと沖縄県民に対する基地問題での対応④男女間の格差では11月に開かれたダボス会議で知られる世界経済フォーラム(WEF)が各国の男女格差(ジェンダーギャップ)を指数化して発表しました。日本は世界145カ国中101位で前年の104位から順位をわずかに上げたものの主要7カ国(G7)では最下位でした。このランキングは「政治への参加」「女性閣僚の数」「職場への進出」「男女の賃金格差」「教育」「健康進国での大学進学率」「健康度合い」「平均寿命など」の4分野の14項目で男女平等の度合いを調査したものです。前回から悪化したのが男女の賃金格差が拡大したことです。格差の少ない国のベスト4は一位からアイスランド・ノルウェー・フィンランド・スウェーデンと北欧諸国が独占していました。アメリカ・ドイツ・フランス・イギリス・ロシア・中国などの国は10位内にはありません。来年こそ様々な格差が無くなる様な年にしたいものです。一年間お読み頂き有難うございました。来年もよろしくお祈りいたします。



